


会社名: (有)ホリケン		承認	承認	承認	承認	承認	承認
第93回 (有)ホリケン 安全協議会・勉強会 議事録							
実施年月日	令和2年3月7日	進行者(責任者)			堀 峰也		
時間	18:00~19:00	議事録作成者			■■■■■		
場所	安災システム使用	出席者			別紙参照		
1、勉強会挨拶 【5分】 ●(有)ホリケン 堀 峰也		件の書き方					
コロナウイルスの影響で合同安全衛生協議会は『安災システム』で実施		仕事のメールは大量に届くことが多いため、初見で用件が伝わるように件名を書き埋もれないようにする					
安災システムとは『安全衛生協議会』『災害防止協議会』を携帯端末で		必要があります。					
受講することが可能なシステムです。		「お知らせ」「お世話になります」などの曖昧な件名では、間違って破棄される可能性があります。					
この安災システムで全員が安全衛生協議会に参加しました。		本文の書き方					
2、ビジネスメールの送り方		メール本文の基本的に宛名・挨拶・名乗り・本文・結びの言葉・署名の6つで構成されます。					
ビジネスシーンにおいて、メールでのやり取りは必要不可欠です。 【40分】 ●(有)ホリケン ■■■■■		ビジネスメール送信時の注意点					
メールのマナーをよく知らずに送ってしまうと相手に失礼があったり、誤解を与えてしまう可能性があります。		①箇条書き・わかりやすい文章を心がける ②添付ファイルは相手先に配慮する					
そのため、社会人として基本的なビジネスメールの送り方をマスターしましょう。		③宛先を再度確認する ④誤字脱字のチェックをする					
To/CC/BCCはどう使い分ける？		3、切創災害事事故事例紹介 【5分】 ●(有)ホリケン ■■■■■					
①To: 直接対応をする相手(メインの宛先)		※別紙参照					
②CC: 情報を共有したい相手で、TOの受信者にも知らせたい相手		4、前回のヒヤリ・ハット報告紹介 【5分】 ●(有)ホリケン ■■■■■					
③BCC: 情報を共有したい相手だが、TOとCCの受信者には隠したい相手		・足場解体時に強風が吹き足場の揺れが大きくなりヒヤッとしました。					
宛先(To)は必ず入れる		→天気予報の確認をして、強風時の作業は避けるようにする					
メインの宛先である「To」にメールアドレスを入れずに「CC」や「BCC」だけ入力してメールを送信してしまうと		・作業時間が19:00までの現場で、急いで作業を終わらせたが後日仕上がりが汚いとの事でやり直しを行った。					
受信者側の迷惑メールフォルダに入ってしまう可能性があります。		→2度手間になってしまうので先方様に確認して後日、作業を行う					
一斉送信したいけれど、全員の宛先を隠したい場合は、「To」に自分のアドレスを入れて		5、ヒヤリ・ハット報告 【5分】 ●(有)ホリケン ■■■■■					
「BCC」に送りたい全員のアドレスを入れて送信しましょう。							

参加者氏名は、個人情報につき非表示とさせていただきます。

出席者名簿		日時	令和2年3月7日
		実施会社名	(有)ホリケン
代表取締役氏名	堀 峰也	工事担当者氏名	■■■■■
有限会社 ホリケン 			

### 勉強会写真

防災システムの機能  
携帯端末で教育を受講！  
参加者全員で現場情報を共有。

**Point**  
**1 確実な伝達を実施『資料』**  
 責任者様にアップロードしていただいた協議会資料を確認。  
 協議会資料は責任者様が自由にアップロードでき、現場での注意事項を伝達することができます。

**Point**  
**2 確実な教育を実施『動画』**  
 現場オリジナルの動画で協議会を実施。  
 協議会動画は企業様の安全ルールや情報、責任者様の声などを動画化することで参加者様に分かりやすく解説することができます。  
 又、動画閲覧中にキーワードの数字を表示する事で協議会の内容を確実に伝えることができます。  
 数字は協議会終了に必要となります。

**Point**  
**3 参加者情報の入力**  
 参加者様にキーワード、会社名、年齢、氏名、血圧、既往病等を入力していただきます。  
 上記入力後、参加者様の顔写真を携帯端末で撮影することで参加者情報を登録します。

**Point**  
**4 参加証明証の発行**  
 協議会に参加した証明として『参加証明証』を発行します。  
 年齢、血圧、既往症入力は異常値になると赤字で表示します。







資料 + 動画 = 協議会参加者管理

携帯端末で協議会資料と堀社長からの言葉を動画で再生し協議会を実施